

計測・制御・システムコントローラ AD5430-71 AUDインターフェイスボード

AD5430-71 AUD I/FボードとS-FunctionのAUDブレーク制御ブロック、AUDデータ読み出しブロック、AUDデータ書き込みブロックの3つのブロックを利用すると、AD5430システムでSH2プログラムの簡易デバッグを構築することができます。

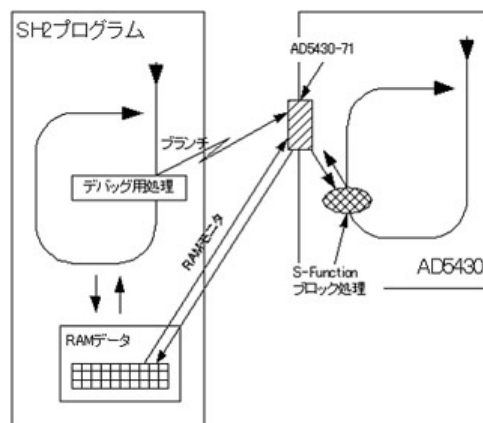
また、AUDブレーク制御ブロックを使わないでRAMモニタとしても機能します。

SH2とAD5430-71 AUD I/FボードはAUD接続され、AD5430-71 AUD I/Fボードを介してSH2のAUD機能を用いることでS-Functionでの処理を実現しています。

AUDブレーク制御ブロックではAUDのブランチトレースモードによりSH2プログラムの特定アドレスの通過を確認することができます。

また、このブロックではAUDモードのブランチトレースモード⇔RAMモニタモードを制御することができます。

AUDデータ読み出しブロック、AUDデータ書き込みブロックではAUDのRAMモニタモードによりSH2プログラムの特定アドレスのRAMデータを読み出し/書き込みすることができます。



例えば、SH2プログラムの開発過程である処理を幾つかの関数で試したい場合は、モデルで実装した関数の処理結果をSH2プログラムにフィードバックさせることで、SH2プログラムにその都度手を加えることなく試したい関数での処理を得ることができます。

但し、この方法でデバッグをおこなう為にはデバッグ対象のSH2プログラムに予めAD5430システムで想定したデバッグ用処理を組み込んでおく必要があります。